

保管用 屋内専用

P-100シリーズ P型1級受信機

露出型：品番 NBP103AEA □□ (□□は回線数)

埋込型内器：品番 NBP103FKA □□ (□□は回線数)

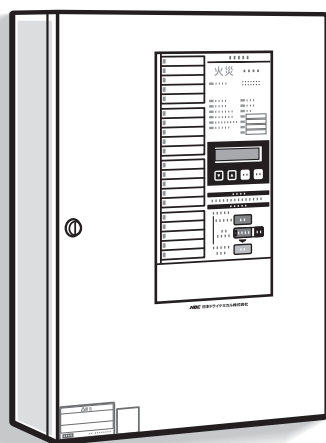
設定マニュアル

ご使用前に

- 設定前に必ずお読みいただき、付属の各設定表に必要事項を記入してください。
- 設定作業は「消防設備士(甲種第4類)」の資格が必要です。
有資格以外の方は設定作業をしないでください。

● 必ず、この設定マニュアルを参考に設定作業をしてください。

● 一度、設定すれば、電源を落としても設定内容は消えません。出荷時は設定項目一覧表(1～6ページ)のように設定されています。設定内容を変更、消去するときは設定・変更方法の項目を参照してください。また操作中に電源が切れると、設定されませんので最初からやり直してください。



- 図は露出型20回線の場合を示します。

⚠ 注意

- 受信機の扉の開閉にはご注意ください。180°以上、扉を開けると扉の変形や他の物品を破損するおそれがあります。

● 受信機の連動データなどの機能設定(ソフト設定)内容の記録は施工責任者が保管してください。



もくじ

1. 設定項目一覧表	1~6
2. ソフト設定の開始方法／終了方法	7
3. ソフト設定モード時の操作表示部	8
4. ソフト設定モードの構成	9
5. 回線種別設定	10~12
6. 感知器回線の取付階設定(地区音響鳴動設定)	13~14
7. 地区音響一時停止の自動解除時間(TA)・ 地区音響一斉鳴動移行時間(TC)設定	15~16
8. 代表移信設定	17~18
9. オプションスイッチ設定	19~20
10. 発報場所音声設定	21
11. 非常放送／地区音響切替設定	22
12. 回線別移信設定	23
13. 回線別移信停止設定	24
14. 警報音響設定	25
15. 回線別蓄積設定	26
16. 蓄積開始音響設定	27
17. 終端抵抗器設定	28
18. 設定内容の初期化	29
19. 設定表	30~32

1. 設定項目一覧表

設定を行う前にチェック欄に✓を記入して確認してください。

チェック	設定項目	設定内容
必ず設定 <input type="checkbox"/>	回線種別設定 カイセン シュヘツ L, N ▼ <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">基本設定</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 感知器回線 (Ln-C)、諸警報 (小窓) 回線 (Nn-NC) の使用種別を回線ごとに設定します。
<input type="checkbox"/>	感知器回線の取付階設定 (地区音響鳴動設定) カイセン セツテイ カイ ▲▼ <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">基本設定</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 感知器の取付階を設定します。
<input type="checkbox"/>	地区音響一時停止の自動解除時間 (TA)・地区音響一斉鳴動移行時間 (TC) 設定 チクハル シカク ▲▼ TA・TC ▼ <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">基本設定</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動解除時間 (TA) : 火災発生時、ベル (地区音響) 一時停止スイッチによる地区音響停止を自動的に解除する時間を設定します。 ● 一斉鳴動移行時間 (TC) : 火災発生時、区分鳴動から一斉鳴動に切り替わるまでの時間を設定します。
<input type="checkbox"/>	代表移信設定 タイヒョウ イシン ▲▼ Fa イシン ▼ <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">基本設定</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 代表移信 (Fa1・Fb1-Fc1、Fa2・Fb2-Fc2、Fa3-Fc3、Fa4-Fc4) を出力するための条件を設定します。(複数の条件の設定が可能です。)

設定可能な内容	出荷時設定	備考	参照ページ
<p>■感知器回線</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「カイ」：自火報感知器回線 ●「ケイホ」：警報(自己保持なし)回線 ●「ケイホホ」：警報(自己保持あり)回線 ●「ケイホSP」：警報スプリンクラー回線 ●「カイSP」：火災スプリンクラー回線 <p>■諸警報(小窓)回線</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「ケイホ」：警報 ●「トラブル」：外部トラブル 	<p>自火報兼用回線： 「カイ」(自火報感知器)</p> <p>諸警報(小窓)回線： 「ケイホ」(警報)</p>	<p>_____</p> <p>●この設定を「外部トラブル」に設定すると、回線別移信は設定できなくなります。</p>	<p>10~12</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●「B2F」：地下2階以下 ●「B1F」：地下1階 ●「**F」：**階 ●「S**」：竖穴区画01 ～竖穴区画** ●「ST○」：○階段 (設定内容：O：なし E：東 W：西 S：南 N：北) ●「EV○」：○エレベータ (設定内容：O：なし E：東 W：西 S：南 N：北) ●「カ」：階設定なし ●「ALL」：一斉鳴動 <p>※ **は回線番号、○は設定内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●自火報兼用回線 L1：「01F」(1階) L2：「02F」(2階) L3：「03F」(3階) } Ln：n階 	<ul style="list-style-type: none"> ●回線種別が「警報(自己保持なし)」「警報(自己保持あり)」に設定されている場合はこの設定は行えません。 	<p>13~14</p>
<p>■自動解除時間(TA)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「02 分」：約2分 ●「04 分」：約4分 ●「06 分」：約6分 ●「08 分」：約8分 <p>■一斉鳴動移行時間(TC)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「04 分」：約4分 ●「06 分」：約6分 ●「08 分」：約8分 ●「10 分」：約10分 ●「OFF」：移行しない 	<ul style="list-style-type: none"> ●自動解除時間： 「02 分」(約2分) ●一斉鳴動移行時間： 「04 分」(約4分) 	<ul style="list-style-type: none"> ●地区音響一斉鳴動移行時間(TC)の設定を先にしてください。先に地区音響一時停止の自動解除時間(TA)を設定すると、地区音響一時停止の自動解除時間(TA)の表示は「02」「04」のみとなります。 ●地区音響一時停止の自動解除時間(TA)と地区音響一斉鳴動移行時間(TC)は、$TA \leq TC$となるように設定してください。 	<p>15~16</p>
<p>■設定可能な条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「カイ」：自火報感知器代表 ●「EF」：非常放送火災確認移信 ●「ケイホ」：警報代表 ●「トラブル」：トラブル代表 ●「SP」：スプリンクラー代表 ●「ファクション」：副受信機代表 <p>■設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「ON」：出力する ●「OFF」：出力しない 	<p>Fa1~Fa4</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災：「ON」(出力する) ●EF：「OFF」(出力しない) ●警報：「OFF」(出力しない) ●トラブル：「OFF」(出力しない) ●SP：「OFF」(出力しない) ●副受信機：「OFF」(出力しない) 	<ul style="list-style-type: none"> ●1つのFa端子に対して複数の条件を設定することができます。 ●副受信機代表の出力条件は「回線別移信(In-IC)が1回線でも出力されているとき」です。 ●副受信機代表をONに設定した場合は、そのFaは移信停止スイッチを操作しても停止しません。 	<p>17~18</p>

設定を行う前にチェック欄に✓を記入して確認してください。

チェック	設定項目	設定内容
<input type="checkbox"/>	<p>オプションスイッチ設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> OPスイッチ 1-4 </div> <p style="text-align: right;">▲ ▼</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">基本設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●オプションスイッチによる代表移信(Fa1・Fb1-Fc1、Fa2・Fb2-Fc2、Fa3-Fc3、Fa4-Fc4)への制御方法を設定します。
<input type="checkbox"/>	<p>発報場所音声設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ケイホウ オンセイ ハツホウ ハンショ </div> <p style="text-align: right;">▲ ▼</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">基本設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●火災発生、またはトラブル発生時に鳴動させる音響を設定します。
<input type="checkbox"/>	<p>非常放送／地区音響切替設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ヒシヨウホウソウ・ヘル EA/B センタク </div> <p style="text-align: right;">▲ ▼</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">基本設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●EA/B端子を地区音響接続(B端子として使用)とするか、非常放送設備(音声警報機能付)(EA端子として使用)とするかを一括して設定します。
<input type="checkbox"/>	<p>回線別移信設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> イシン レントウ L, N → I </div> <p style="text-align: right;">▼</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">詳細設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●感知器回線(Ln-C)、諸警報(小窓)回線(Nn-NC)から連動出力する回線別移信(In-IC)を回線ごとに設定します。
<input type="checkbox"/>	<p>回線別移信停止設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> レントウ テイシ イシンUT </div> <p style="text-align: right;">▲ ▼</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">詳細設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●移信用リレーユニット(別売)の回線別移信(In-IC)がどのスイッチで停止するかを設定します。
<input type="checkbox"/>	<p>警報音響設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> オンキョウ ケイホウ カイセン </div> <p style="text-align: right;">▲ ▼</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">詳細設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●回線種別が警報回線の入力時の音響「鳴動する」／「鳴動しない」を回線ごとに設定します。

設定項目一覧表

設定可能な内容	出荷時設定	備考	参照ページ
<ul style="list-style-type: none"> ●「ミヨウ」：未使用(使用しない) ●「レトウ テイ」: 連動停止 ●「ON セイゴ」: ON制御 	全オプションスイッチ: 「ミヨウ」(未使用(使用しない))	●1つのオプションスイッチと1つのFa端子が対応しています。	19~20
<ul style="list-style-type: none"> ●「フロア オケイ」: 警報音+フロア音声+ガイダンス音声 ●「カイセン オケイ」: 警報音+回線音声+ガイダンス音声 ●「ハシヨ オケイ ナシ」: 警報音+ガイダンス音声(場所音声なし) ●「オケイ ナシ」: 警報音のみ 	「ハシヨ オケイ ナシ」(警報音+ガイダンス音声(場所音声なし))	————	21
<ul style="list-style-type: none"> ●「ヒジヨウウツク」: 非常放送 ●「ハル」：地区音響 	「ハル」(地区音響)	————	22
<p>■連動元 ※**は回線回線</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「L**」: 感知器回線(Ln) ●「N**」: 諸警報(小窓)回線(Nn) <p>■連動先 ※**は回線回線</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「I**」: 回線別移信回線(In) <p>■設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「ON」: 出力する ●「OFF」: 出力しない 	感知器回線(Ln) = 回線別移信回線(In) ※諸警報(小窓)回線(Nn) はすべて「OFF」	<ul style="list-style-type: none"> ●連動元1回線に対して、複数の回線別移信(In)を設定することができます。 ●別売の移信用リレーユニット(NBY431□)(□はAまたはB)が接続されている場合のみ有効です。 	23
<ul style="list-style-type: none"> ●「イッ テイ スイッチ」: 移信停止スイッチ ●「ヒジヨウウツク スイッチ」: 非常放送連動停止スイッチ ●「OP1 スイッチ」: オプション1スイッチ ●「OP2 スイッチ」: オプション2スイッチ ●「OP3 スイッチ」: オプション3スイッチ ●「OP4 スイッチ」: オプション4スイッチ 	「イッ テイ スイッチ」 (移信停止スイッチ)	<ul style="list-style-type: none"> ●「移信停止スイッチ」以外に設定した場合、回線別移信の出力は移信停止スイッチで停止しません。 ●別売の移信用リレーユニット(NBY431□)(□はAまたはB)が接続されている場合のみ有効です。 	24
<ul style="list-style-type: none"> ●「ON」: 鳴動する ●「OFF」: 鳴動しない 	全回線: 「ON」(鳴動する)	<ul style="list-style-type: none"> ●回線種別が「警報(自己保持なし)」「警報(自己保持あり)」の感知器回線、「警報」の諸警報(小窓)回線にのみ設定することができます。 	25

設定を行う前にチェック欄に✓を記入して確認してください。

チェック	設定項目	設定内容
<input type="checkbox"/>	<p>回線別蓄積設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> チクセキ カサイ カイセン </div> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">詳細設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 感知器回線 (Ln-C) の「蓄積」／「非蓄積」を回線ごとに設定します。
<input type="checkbox"/>	<p>蓄積開始音響設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> チクセキ カイシ オンキョウ </div> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">詳細設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 蓄積開始時の音響「鳴動する」／「鳴動しない」を設定します。
<input type="checkbox"/>	<p>終端抵抗器設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> シュウタンキ タイフ° </div> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">詳細設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 感知器回線 (Ln-C) の終端抵抗器の種類「5.1K / 10K」／「20K」を設定します。
<p>———</p>	<p>設定終了</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> セツテイ シュウリョウ シッコウテ° END </div> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">基本設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定内容を保存して受信機が起動します。 <p> この操作を行わないと設定データは書き変わりません。</p>
<p>———</p>	<p>設定内容の初期化</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> リセット </div> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">詳細設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 機能設定 (ソフト設定) の内容を出荷時の状態に戻します。

設定項目一覧表

	設定可能な内容	出荷時設定	備考	参照ページ
	<ul style="list-style-type: none"> ●「ON」：蓄積 ●「OFF」：非蓄積 	全回線：「ON」(蓄積)	<ul style="list-style-type: none"> ●回線種別が「自火報感知器」以外の回線にはこの設定は行えません。 	26
	<ul style="list-style-type: none"> ●「ON」：鳴動する ●「OFF」：鳴動しない 	「OFF」(鳴動しない)	<ul style="list-style-type: none"> ●ブープ音音が1回鳴ります。 	27
	<ul style="list-style-type: none"> ●「5.1K/10K」 ●「20K」 	「5.1K/10K」	<ul style="list-style-type: none"> ●この設定はシステム一括での設定です。回線ごとに終端抵抗器を変更することはできません。 ●終端抵抗器が4.3kΩの場合は、「5.1K / 10K」に設定してください。 	28
	_____	_____	<ul style="list-style-type: none"> ●「戻る」ボタンを数回押すとメニューが選択できます。 	_____
	_____	_____	<ul style="list-style-type: none"> ●設定終了の手順を行わないと、初期化されたデータの保存はされません。 	29

2. ソフト設定の開始方法／終了方法

設定前の手順

- 1 設定表(30～32ページ)をコピーして必要事項を記入する。
- 2 ソフト設定モード開始操作を行う。


電池を外し、電源スイッチを「切」にした状態から点検スイッチを押しながら電源投入することでソフト設定モードが始まります。

■ソフト設定モードの表示状態

交流電源灯	交流電源 ON 時	点滅
	交流電源 OFF 時	消灯
警戒中灯		点滅
トラブル灯		点滅 (※1)
消火栓灯		点滅
スイッチ注意灯		点滅
電話灯		点滅

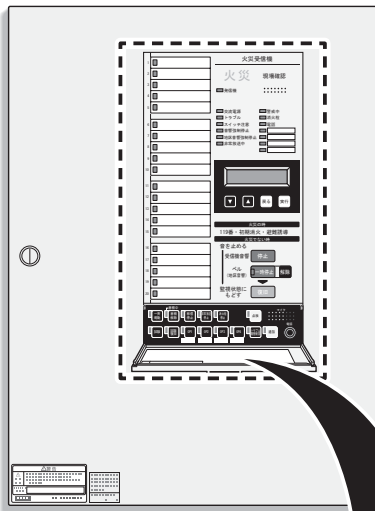
※1 トラブル灯が点灯している場合、登録データの異常(「データ Err1」)が発生しています。このときは、ソフト設定内容が出荷時の状態に戻っていますので、再度、設定を行ってください。

設定後の手順

- 1 液晶表示部にて  を選択し実行スイッチを押し、すべての設定内容を保存します。保存終了時、登録完了音響(ピッピッピッ)が鳴り、受信機が再起動します。

 本操作を行わないと、設定データは書き変わりません。

3. ソフト設定モード時の操作表示部



■ソフト設定モードの表示状態

交流電源灯	交流電源 ON 時	点滅
	交流電源 OFF 時	消灯
警戒中灯		点滅
トラブル灯		点滅
消火栓灯		点滅
スイッチ注意灯		点滅
電話灯		点滅

●ソフト設定モード時に有効なスイッチ

選択スイッチ、戻るスイッチ、実行スイッチ、点検スイッチ(電源投入時のみ)

Labels on the left side of the panel:

- 交流電源灯
- トラブル灯
- スイッチ注意灯

Labels on the right side of the panel:

- 警戒中灯
- 消火栓灯
- 電話灯
- 液晶表示部
- 実行スイッチ
- 戻るスイッチ
- 選択スイッチ
- 点検スイッチ

Panel display content includes: 火災受信機, 火災 現場確認, 発信機, 交流電源, トラブル, スwitch注意, 音響強制停止, 地区音響強制停止, 非常放送中, 119番・初動消火, 避難誘導, 音を止める, 受信機音響, ベル, 監視状態にもどす, 一括点検, 一括解除, 移動停止, 非常放送停止, 消火後停止, 点検, トラブル復旧確認, 通話.

設定操作について

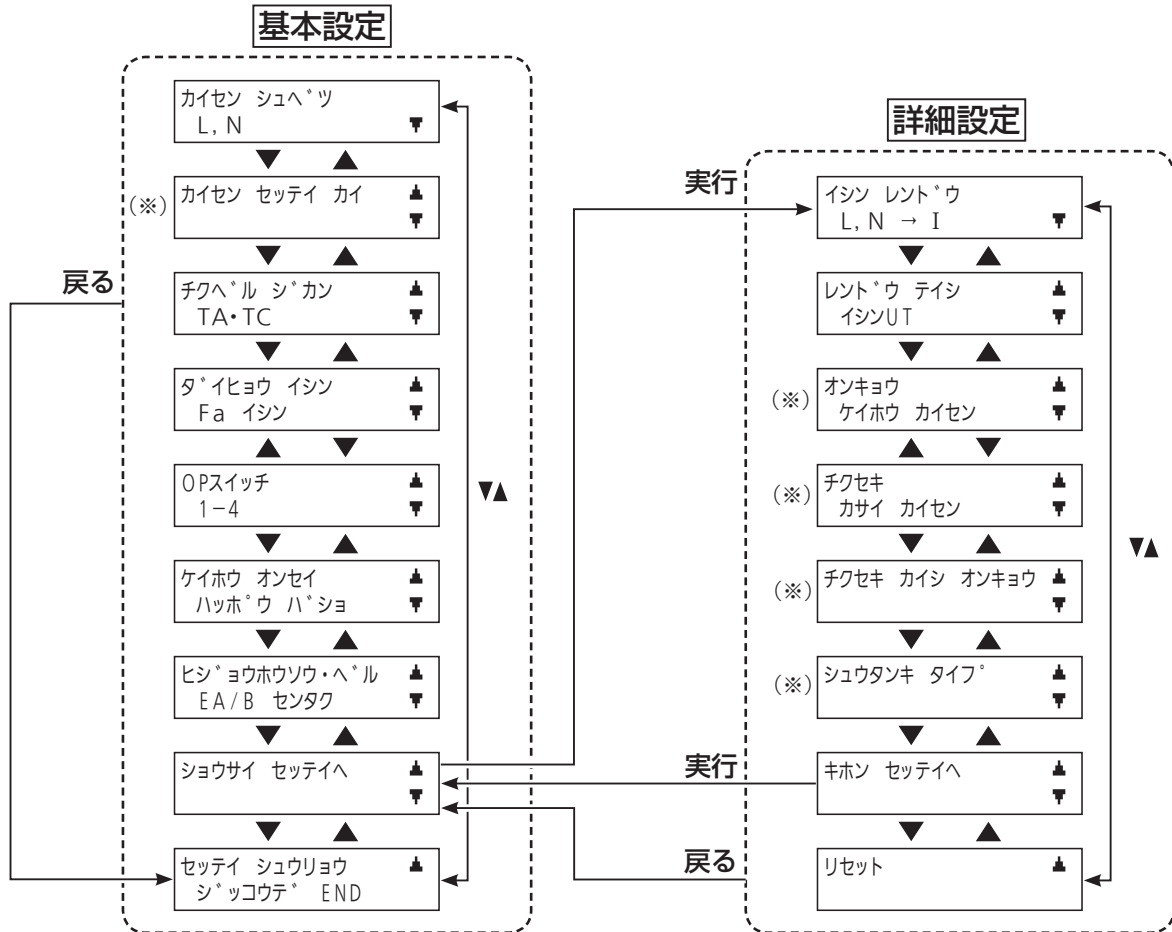
- **▼ ▲** : 選択スイッチ
設定項目や設定内容を切り替えます。
※ 選択中の項目は、[] で強調されます。
- **実行** : 実行スイッチ
選択内容を確認します。
- **戻る** : 戻るスイッチ
1つ前の設定項目や設定画面に戻ります。



4. ソフト設定モードの構成

■ソフト設定モードは下図のようなメニュー構成になっています。

- 選択スイッチ(▼▲)を押すことで、設定項目を選択することができます。
- 設定したい項目を選択後、実行スイッチを押すことで、各設定画面へ遷移します。



(※) これらの設定項目は関連の設定項目が以下の条件に設定されたときは、自動的に表示されなくなります。

設定項目	表示されない条件
カイセン セッテイ カイ ▲ ▼	回線種別設定において「自火報感知器」「警報スプリンクラー」「火災スプリンクラー」に設定されている感知器回線が1回線もないとき
オンキョウ ケイホウ カイセン ▲ ▼	回線種別設定において「警報(自己保持なし)」「警報(自己保持あり)」に設定されている感知器回線、「警報」に設定されている諸警報(小窓)回線が1回線もないとき
チクセキ カサイ カイセン ▲ ▼	回線種別設定において「自火報感知器」に設定されている感知器回線が1回線もないとき
チクセキ カイシ オンキョウ ▲ ▼	回線別蓄積設定において「蓄積」に設定されている「自火報感知器」が1回線もないとき 回線種別設定において「自火報感知器」に設定されている感知器回線が1回線もないとき
シュウタンキ タイフ ▲ ▼	回線種別設定において「自火報感知器」「警報スプリンクラー」「火災スプリンクラー」に設定されている感知器回線が1回線もないとき

5. 回線種別設定

■各感知器回線 (Ln-C)、諸警報 (小窓) 回線 (Nn-NC) の使用種別を回線ごとに設定します。



回線種別を変更すると、関連する下記設定項目が出荷時設定に戻る場合がありますので、必ず、一番初めにこの回線種別設定を設定してください。

感知器回線の取付階設定、代表移信設定、回線別移信設定、警報音響設定、回線別蓄積設定における選択できなくなった回線や種別の設定が出荷時の状態に戻ります。

(例) 感知器回線の取付階設定：回線種別を「警報 (自己保持なし)」「警報 (自己保持あり)」に変更したとき、その回線の出荷時取付階に戻ります。

代表移信設定：回線種別が「警報スプリンクラー」「火災スプリンクラー」の回線がなくなった時、各代表移信のスプリンクラー代表がOFFに戻ります。

設定・変更方法

- 設定可能な内容：「回線種別一覧表 (11～12ページ)」を参照してください。
- 出荷時設定：自火報兼用回線 (白窓)：「カイ」
諸警報 (小窓) 回線：「ケイ」

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を回線種別設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
回線番号選択 他の回線の種別を変更する場合	②「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定する回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。(感知器回線の後に諸警報 (小窓) 回線が表示されます。)	
回線種別登録	③「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定したい種別に合わせて「実行スイッチ」を押し、回線種別を登録します。	
設定完了	④「戻るスイッチ」を押しします。	

他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ (▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を回線種別設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
設定内容確認	②「選択スイッチ (▼▲)」を押し、各回線に設定されている回線種別が液晶表示部に表示されます	

回線種別一覧表

●表中の「○」はあり、「×」はなしを示します。

感知器回線 (Ln-C) に設定できる種別

液晶表示	回線種別	回線種別ごとの動作			
		蓄積 / 非蓄積	入力 自己保持	音響鳴動	非常放送 / 地区音響 (EAn-EC/ Bn-BC)
かイ	自火報感知器	※2 設定による	○	主音響	○
ケイウ	警報 (自己保持なし)	非蓄積	×	※3 作動音響	×
ケイウホジ	警報 (自己保持あり)	非蓄積	○	※3 作動音響	×
ケイウSP	※1 警報スプリンクラー	非蓄積	○	作動音響	※4 ○
かイSP	※1 火災スプリンクラー	非蓄積	○	主音響	※4 ○

諸警報 (小窓) 回線 (Nn-NC) に設定できる種別

液晶表示	回線種別	回線種別ごとの動作			
		蓄積 / 非蓄積	入力 自己保持	音響鳴動	非常放送 / 地区音響 (EAn-EC/ Bn-BC)
ケイウ	警報	非蓄積	×	※3 作動音響	×
トラブル	外部トラブル	非蓄積	×	トラブル音響	×

※1 地域によっては、スプリンクラーの運用方法(動作)が異なる場合がありますので、所轄の消防署に確認し、該当する回線種別で設定してください。

※2 回線別蓄積設定による。(26ページ参照)

※3 警報音響設定にて、音響の有無を設定することができます。(25ページ参照)

※4 第1報目の入力が入ったときに地区音響一斉鳴動出力します。

回線種別ごとの動作						
回線別移信 (In-IC)	非常放送 火災確認移信 (EF-EC)	地区音響 逐次鳴動・一斉鳴動 への移行 ※8	地区音響 一斉鳴動出力 (BL+-BC)	回線(Ln-C) 配線断線 検出機能	火災復旧/ 試験復旧 による復旧	
※5 設定による	※6 ○	○	○	○	○	
※5 設定による	×	×	×	×	×	
※5 設定による	×	×	×	×	○	
※5 設定による	※7 ○	※4 ○	○	○	○	
※5 設定による	※7 ○	※4 ○	○	○	○	

回線種別ごとの動作						
回線別移信 (In-IC)	非常放送 火災確認移信 (EF-EC)	地区音響 逐次鳴動・一斉鳴動 への移行	地区音響 一斉鳴動出力 (BL+-BC)	回線(Ln-C) 配線断線 検出機能	火災復旧/ 試験復旧 による復旧	
※5 設定による	×	×	×	×	×	
×	×	×	×	×	×	

※5 回線別移信設定による。(23ページ参照)

※6 発信機の発報が入ったとき、または2報目の火災発報が入ったときに出力します。

※7 第1報目の入力が入ったときに出力します。

※8 一斉鳴動への移行は、設定により「移行しない」に設定することもできます。(15ページ参照)

6. 感知器回線の取付階設定 (地区音響鳴動設定)

■感知器の取付階 (フロア) を設定します。
設定された階にしたがって、非常放送 / 地区音響出力、フロア音声の鳴動を行います。



- 堅穴区画でフロア音声を鳴動させたくない場合
 - ・非常放送設定時は、堅穴区画をS□□ (□□は回線番号) に設定すると発報場所音声：なし、非常放送出力：S□□→EA□□出力となります。
 - ・地区音響設定時は、「設定なし」と同じ動作になります。
- 回線種別設定にて「警報 (自己保持なし)」「警報 (自己保持あり)」に設定されている回線は表示されません。
- 地区音響回線、非常放送回線の端子の意味は、下記ようになります。各階 (フロア) ごとに該当の端子に接続してください。
- 非常放送 / 地区音響切替設定が正しく設定されていることを確認してください。
(地区ベルを接続する場合は、「非常放送 / 地区音響切替」設定にて「ベル」に設定し、非常放送設備に接続する場合は、「ビゾウヤカウ」に設定してください。)

地区音響設定時の場合		非常放送設定時の場合	
端子番号	階フロア	端子番号	階フロア
B 1	→地下	EA 1	→地下
B 2	→1階	EA 2	→1階
B m	→(m-1)階	EAm	→(m-1)階

設定・変更方法

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)



- 設定可能な内容：地下2階以下 (B 2 F)
地下1階 (B 1 F)
1階～**階 (**は回線番号)
堅穴区画 0 1～堅穴区画 ** (S **)(**は回線番号)
階段 (S T ○)(○は設定内容)
 - ・設定内容：なし：O、東：E、西：W、南：S、北：N
 - エレベータ (EV ○)(○は設定内容)
 - ・設定内容：なし：O、東：E、西：W、南：S、北：N
- 階設定なし (ナシ)
- 一斉鳴動 (A L L)
- 出荷時設定：自火報兼用回線 (白窓)：**階 (**は回線番号)

項目	操作方法	液晶表示部の表示																		
設定項目選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を感知器回線の取付階設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<table border="1"> <tr> <td>カイセン</td> <td>セッテイ</td> <td>カイ</td> <td>▲</td> <td>→</td> <td>カイセン</td> <td>セッテイ</td> <td>カイ</td> <td>[L 0 1]</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>▼</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0 1 F</td> </tr> </table>	カイセン	セッテイ	カイ	▲	→	カイセン	セッテイ	カイ	[L 0 1]				▼					0 1 F
カイセン	セッテイ	カイ	▲	→	カイセン	セッテイ	カイ	[L 0 1]												
			▼					0 1 F												
回線番号選択	②「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定する回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	回線1の取付階を変更する場合 <table border="1"> <tr> <td>カイセン</td> <td>セッテイ</td> <td>カイ</td> <td>[L 0 1]</td> <td>→</td> <td>カイセン</td> <td>セッテイ</td> <td>カイ</td> <td>L 0 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0 1 F</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>[0 1 F]</td> </tr> </table>	カイセン	セッテイ	カイ	[L 0 1]	→	カイセン	セッテイ	カイ	L 0 1				0 1 F					[0 1 F]
カイセン	セッテイ	カイ	[L 0 1]	→	カイセン	セッテイ	カイ	L 0 1												
			0 1 F					[0 1 F]												
他の回線の取付階を変更する場合	③「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定したい取付階に合わせて「実行スイッチ」を押し、取付階を登録します。	取付階を「一斉鳴動」に変更する場合 <table border="1"> <tr> <td>カイセン</td> <td>セッテイ</td> <td>カイ</td> <td>L 0 1</td> <td>→</td> <td>カイセン</td> <td>セッテイ</td> <td>カイ</td> <td>[L 0 1]</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>[A L L]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A L L</td> </tr> </table>	カイセン	セッテイ	カイ	L 0 1	→	カイセン	セッテイ	カイ	[L 0 1]				[A L L]					A L L
カイセン	セッテイ	カイ	L 0 1	→	カイセン	セッテイ	カイ	[L 0 1]												
			[A L L]					A L L												
取付階登録																				
設定完了	④「戻るスイッチ」を押しします。	<table border="1"> <tr> <td>カイセン</td> <td>セッテイ</td> <td>カイ</td> <td>[L 0 1]</td> <td>→</td> <td>カイセン</td> <td>セッテイ</td> <td>カイ</td> <td>▲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A L L</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>▼</td> </tr> </table>	カイセン	セッテイ	カイ	[L 0 1]	→	カイセン	セッテイ	カイ	▲				A L L					▼
カイセン	セッテイ	カイ	[L 0 1]	→	カイセン	セッテイ	カイ	▲												
			A L L					▼												

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を感知器回線の取付階設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。	
設定内容確認	②「選択スイッチ(▼▲)」を押しごとに、各回線に設定されている取付階が液晶表示部に表示されます。	

【例】●設定時による動作

設定階(例)	地区ベル連動先(※1)	非常放送連動先	階音声
B2F	B1	EA1	地下階で
B1F	B1、B2	EA1	地下1階で
1F	B1、B2、B3	EA2	1階で
2F	B3、B4	EA3	2階で
3F	B4、B5	EA4	3階で
S05	—	EA5	—
ST0	—	—	階段で
STE	—	—	東階段で
STW	—	—	西階段で
STS	—	—	南階段で
STN	—	—	北階段で
EVO	—	—	エレベータで
EVE	—	—	東エレベータで
EVW	—	—	西エレベータで
EVS	—	—	南エレベータで
EVN	—	—	北エレベータで
ナシ	—	—	—
ALL	一斉鳴動	—	—

※1 設定階の内容にかかわらず、BL+ (地区音響一斉鳴動出力) には必ず出力されます。

7. 地区音響一時停止の自動解除時間 (TA)・地区音響一斉鳴動移行時間 (TC) 設定

■火災発生時、ベル (地区音響) 一時停止スイッチによる地区音響停止を自動的に解除する時間を設定します。(TA)

■火災発生時、区分鳴動から一斉鳴動に切り替わるまでの時間を設定します。(TC)

注

- 地区音響一斉鳴動移行時間 (TC) の設定を先にしてください。
- 先に地区音響一時停止の自動解除時間 (TA) を設定すると、地区音響一時停止の自動解除時間 (TA) の表示は「02」「04」のみになります。
- 地区音響一時停止の自動解除時間 (TA) > 地区音響一斉鳴動移行時間 (TC) となる設定はできません。必ず $TA \leq TC$ となる設定を行ってください。

設定・変更方法

- 設定可能な内容：自動解除時間 (TA) : 約2分・約4分・約6分・約8分
一斉鳴動移行時間 (TC) : 約4分・約6分・約8分・約10分・OFF (移行しない)
- 出荷時設定 : 自動解除時間 (TA) : 約2分
一斉鳴動移行時間 (TC) : 約4分

●下記は設定例を示します。

■設定前の準備をする (7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を地区音響時間設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	→
TC選択	②「選択スイッチ (▼▲)」を押し、一斉鳴動移行時間 (TC) に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	→
TC登録	③「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定したい時間に合わせて「実行スイッチ」を押し、各時間を登録します。	一斉鳴動移行時間 (TC) を6分に変更する場合 →
TA選択	④「選択スイッチ (▼▲)」を押し、自動解除時間 (TA) に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	→
TA登録	⑤「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定したい時間に合わせて「実行スイッチ」を押し、各時間を登録します。	自動解除時間 (TA) を4分に変更する場合 →
設定完了	⑥「戻るスイッチ」を押しします。	→



他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ (▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)



設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を地区音響時間設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> チクヘル シ°カン TA・TC </div> <div style="margin-right: 10px;"> ▲ ▼ </div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> チクヘル シ°カン [チクシ° TA] 02 フン </div> </div>
設定内容確認	②「選択スイッチ(▼▲)」を押すごとに、自動解除時間(TA)、一斉鳴動移行時間(TC)の設定内容が液晶表示部に表示されます。	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> チクヘル シ°カン [チクシ° TA] 02 フン </div> <div style="margin-right: 10px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> チクヘル シ°カン [カクダ°イ TC] 04 フン </div> </div>

8. 代表移信設定

■代表移信 (Fa1・Fb1-Fc1、Fa2・Fb2-Fc2、Fa3-Fc3、Fa4-Fc4) を出力するための条件を設定します。(複数の条件の設定が可能です。)

注

- 「副受信機」を設定した場合、移信停止スイッチ操作をしても移信出力は停止しません。
- 出力条件のもとになる回線種別がまったく存在しない場合は、その出力条件は液晶表示部に表示しません。
(例)「警報スプリンクラー」「火災スプリンクラー」に設定された回線がない場合、「スプリンクラー代表」は表示されません。
- 設定変更する場合は、すべての条件を確認し、該当しない条件の設定は「OFF」であることを確認してください。
(例)「警報代表移信」にする場合、種別「ケイパ」を「ON」に設定するとともに、出荷時設定の「カサ」を「OFF」にしてください。

設定・変更方法

■設定可能な内容：代表移信設定一覧表を参照
 ■出荷時設定：自火報感知器代表：ON
 その他：OFF

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を代表移信設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
回線選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定したい回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	Fa1の条件を変更する場合
他の回線の出力条件を設定する場合	③「選択スイッチ(▼▲)」を押し、移信出力させたい条件に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	自火報感知器代表を選択した場合
別の条件を設定する場合	④「選択スイッチ(▼▲)」押し、出力する場合は「ON」を、出力しない場合は「OFF」を選択し、「実行スイッチ」を押しします。	出力しない場合
登録/解除		
回線選択に戻る	⑤「戻るスイッチ」を押しします。	
設定完了	⑥「戻るスイッチ」を押しします。	



他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)



設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示						
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を代表移信設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<table border="1"> <tr> <td>タ°イヒョウ イシ</td> <td>▲</td> <td>タ°イヒョウ Fa [01]</td> </tr> <tr> <td>Fa イシ</td> <td>▼</td> <td>カサイ ON</td> </tr> </table>	タ°イヒョウ イシ	▲	タ°イヒョウ Fa [01]	Fa イシ	▼	カサイ ON
タ°イヒョウ イシ	▲	タ°イヒョウ Fa [01]						
Fa イシ	▼	カサイ ON						
確認したい回線を選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定確認したい回線に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<table border="1"> <tr> <td>タ°イヒョウ Fa [01]</td> <td>→</td> <td>タ°イヒョウ Fa 01</td> </tr> <tr> <td>カサイ ON</td> <td></td> <td>[カサイ] ON</td> </tr> </table>	タ°イヒョウ Fa [01]	→	タ°イヒョウ Fa 01	カサイ ON		[カサイ] ON
タ°イヒョウ Fa [01]	→	タ°イヒョウ Fa 01						
カサイ ON		[カサイ] ON						
確認したい条件を選択	③「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定確認したい条件に合わせるごとに、設定内容が液晶表示部に表示されます。	<table border="1"> <tr> <td>タ°イヒョウ Fa 01</td> <td>→</td> <td>タ°イヒョウ Fa 01</td> </tr> <tr> <td>[カサイ] ON</td> <td></td> <td>[EF] OFF</td> </tr> </table>	タ°イヒョウ Fa 01	→	タ°イヒョウ Fa 01	[カサイ] ON		[EF] OFF
タ°イヒョウ Fa 01	→	タ°イヒョウ Fa 01						
[カサイ] ON		[EF] OFF						

■代表移信設定一覧表

代表移信種別	液晶表示	出力条件	移信停止スイッチとの連動
自火報感知器代表	カサイ	回線種別が「自火報感知器」の回線が発報したとき	連動する
非常放送火災確認移信	EF	非常放送火災確認移信が出力されたとき(※1)	連動する
警報代表	ケイホ	回線種別が「警報(自己保持なし)」「警報(自己保持あり)」の回線に入力があつたとき 回線種別が「警報」の諸警報(小窓)回線に入力があつたとき	連動する
トラブル代表	トワブル	トラブルが発生したとき(※2)	連動する
スプリンクラー代表	SP	回線種別が「警報スプリンクラー」「火災スプリンクラー」の回線が発報したとき	連動する
副受信機代表	ワケゴシキ	回線別移信(In-IC)が1回線以上出力したとき	連動しない

※1 回線種別一覧表の「非常放送火災確認移信(EF-EC)」を参照してください。(12ページ参照)

※2 下記の「トラブル発生時の液晶表示部の表示内容」を参照してください。

■トラブル発生時の液晶表示部の表示内容

- 点検・処置の方法については、(取扱説明書(点検・施工される皆様へ)の「トラブル確認の方法」)を参照してください。

液晶表示部の表示内容	
L**タ°ンシ (**:回線番号)	テ°タErr2
BT ハズレ	メリ Err
EB タ°ンシ	N**トワブル (**:01~04)
テ°ンアツErr	BL タラク
ト°ウツワク	A タラク
カレ**Err (**:回線番号)	U タラク
BTシキ NG	I タラク
テ°タErr1	

9. オプションスイッチ設定

■オプションスイッチによる代表移信 (Fa1・Fb1-Fc1、Fa2・Fb2-Fc2、Fa3-Fc3、Fa4-Fc4) への制御方法を設定します。

注 ●各オプションスイッチは、それぞれ代表移信出力に対応しています。
 (オプション1スイッチとFa1・Fb1-Fc1、オプション2スイッチとFa2・Fb2-Fc2、オプション3スイッチとFa3-Fc3、オプション4スイッチとFa4-Fc4が対応しています。)
 (1つのオプションスイッチで、複数の代表移信出力を制御することはできません。)
 ●「ON制御」に設定した場合、ON制御による代表移信出力は移信停止スイッチ操作をしても停止しません。
 ●代表移信設定にて設定した内容と、この設定にて設定した内容は両方とも動作します。
 (代表移信設定にて火災代表移信に設定、この設定にて「ON制御」に設定した場合、自火報感知器の発報またはオプションスイッチ操作の両方とも移信出力します。)

設定・変更方法

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)



- 設定可能な内容：未使用：代表移信 (Fa) の動作に影響を与えません。
 ON制御：対応する (Fa) の出力を強制出力します。
 連動停止：対応する (Fa) の代表移信出力を連動停止します。
 ■出荷時設定：全オプションスイッチ「未使用」

【使用例】

- Fa-Fc：他設備への起動出力
- Fb-Fc：他設備移信のコモンカット

■動作一覧表

オプションスイッチ設定	オプションスイッチ	代表移信 (Fa)
未使用	OFF	※1
	ON	※1
ON制御	OFF	※1
	ON	ON
連動停止	OFF	※1
	ON	OFF

※1 代表移信設定一覧表の設定による。(18ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部をオプションスイッチ設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	OPスイッチ 1-4 → OPスイッチ [01] ミシヨウ
オプションスイッチ選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定したいオプションスイッチ番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	OPスイッチ [01] ミシヨウ → OPスイッチ 01 [ミシヨウ]
他のスイッチの制御を設定する場合 制御内容選択	③「選択スイッチ(▼▲)」を押し、オプションスイッチに設定したい制御内容に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	ON制御に設定する場合 OPスイッチ 01 [ON セイキ`ヨ] → OPスイッチ [01] ON セイキ`ヨ
設定完了	④「戻るスイッチ」を押しします。	OPスイッチ [01] ON セイキ`ヨ → OPスイッチ 1-4

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部をオプションスイッチ設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。	
設定内容確認	②「選択スイッチ(▼▲)」を押しごとに、各オプションスイッチに設定されている制御内容が液晶表示部に表示されます。	

10. 発報場所音声設定

■火災発生時または、トラブル発生時に鳴動させる音響を設定します。



●フロア音声に設定した場合は、感知器回線の取付階設定（地区音響鳴動設定）で、地下階（B1F、B2F）または地上階（**F）、階段、エレベータに設定した感知器回線が火災発生した場合にフロア音声で発生場所をお知らせします。感知器回線の取付階設定（地区音響鳴動設定）で地下階または地上階、階段、エレベータ以外に設定している感知器回線はフロア音声で鳴動しません。

設定・変更方法

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする（7ページ参照）

- 設定可能な内容：フロア音声：警報音+フロア音声+ガイダンス音声
回線音声：警報音+回線音声+ガイダンス音声
場所音声なし：警報音+ガイダンス音声（場所音声なし）
音声なし：警報音のみ
- 出荷時設定：場所音声なし

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ（▼▲）」を押し、液晶表示部を発報場所音声設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
発報場所音声選択	②「選択スイッチ（▼▲）」を押し、設定したい音響に合わせて「実行スイッチ」を押しします。（「実行スイッチ」を押すと、音響が登録され、発報場所音声設定画面に戻ります。）	「回線音声」に設定する場合

他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ（▼▲）」を押して次に設定する設定項目を選択します。（各項目の設定方法を参照）

設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。（7ページ参照）

設定内容を確認する場合

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする（7ページ参照）

項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ（▼▲）」を押し、液晶表示部を発報場所音声設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
設定内容確認	②現在の設定内容が液晶表示部に表示されます。（設定を変更せずに画面に戻るときは、「戻るスイッチ」を押してください。）	

【例】●4回線（感知器回線の取付階を3階に設定）が発報した場合

発報場所音声設定	鳴動音
フロア音声	ピーピー 3階で火災感知器が作動しました。現場を確認してください。
回線音声	ピーピー 4回線で火災感知器が作動しました。現場を確認してください。
場所音声なし	ピーピー 火災感知器が作動しました。現場を確認してください。
音声なし	ピーピー

●詳細については、〔取扱説明書（ご使用になる皆様へ）の「音声警報スピーカーについて」〕を参照してください。

11. 非常放送／地区音響切替設定

■ E A / B端子を地区音響接続 (B端子として使用) とするか、非常放送設備 (音声警報機能付) (E A端子として使用) とするかを一括して設定します。

設定・変更方法

■設定可能な内容：非常放送・地区音響
■出荷時設定：地区音響

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を非常放送／地区音響切替設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
非常放送／地区音響選択	②「選択スイッチ (▼▲)」を押し、「非常放送」／「地区音響」を選択し、「実行スイッチ」を押しします。 (「実行スイッチ」を押すと、非常放送／地区音響切替設定を登録し、非常放送／地区音響切替設定画面に戻ります。)	<p>非常放送に設定する場合</p>

他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ (▼▲)」を押して次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を非常放送／地区音響切替設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
設定内容確認	②現在の設定内容が液晶表示部に表示されます。 (設定を変更せずに画面に戻るときは、「戻るスイッチ」を押してください。)	

12. 回線別移信設定

■感知器回線 (L n - C)、諸警報 (小窓) 回線 (N n - NC) から連動出力する回線別移信 (I n - I C) を回線ごとに設定します。

注 回線種別設定にて諸警報 (小窓) 回線の種別が「外部トラブル」に設定されている場合は、この設定は行えません。

設定・変更方法

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)

■設定可能な内容：連動元：L n・N n

連動先：I n

設定：「ON」・「OFF」

■出荷時設定

：感知器回線 (L n) = 回線別移信回線 (I n)

※ 諸警報 (小窓) 回線 (N n) はすべて「OFF」

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を回線別移信設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
連動元 回線番号選択	②「選択スイッチ (▼▲)」を押し、連動元とする回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	連動元に L 1 を選択する場合
他の回線からの 連動を登録する場合	③「選択スイッチ (▼▲)」を押し、連動制御させる回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	I 11 への連動制御を変更する場合
連動先 回線番号選択	④「選択スイッチ (▼▲)」を押し、連動させる場合は「ON」を、連動させない場合は「OFF」に合わせて「実行スイッチ」を押しします。 (1つの連動元から複数の回線別移信に連動させることができます。)	L 1 から I 11 への連動制御を ON にする場合
他の回線への 連動を登録 する場合		※このとき、選択した回線から連動制御される回線別移信の回線の地区灯が点灯します。 ※選択している連動先回線の地区灯が点滅します。 (点灯と点滅では点灯が優先表示します)
連動登録		※選択している連動先回線の地区灯が点滅から点灯に変わります。
連動元回線 選択に戻る	⑤「戻るスイッチ」を押しします。	
設定完了	⑥「戻るスイッチ」を押しします。	

他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ (▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定 項目を選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を回線別移信設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
設定内容確認	②「選択スイッチ (▼▲)」を押し、各回線に設定されている連動先回線の地区灯が点灯します。	

13. 回線別移信停止設定

■移信用リレーユニット(別売)の回線別移信(In-IC)がどのスイッチで停止するかを設定します。



- この設定を行う場合は、移信用リレーユニット(別売)のコネクタをはずしてください。
- 移信用リレーユニット(別売)のコネクタが「I」側にあるときは回線別移信(In-IC)の連動停止はできません。
- 移信用リレーユニット(別売)のコネクタが「E」側にあるときは、非常放送連動停止スイッチで停止します。
- この設定を行っても代表移信(Fa)の出力状態に影響はありません。

設定・変更方法

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)



- 設定可能な内容：移信停止スイッチ
非常放送連動停止スイッチ
オプション1スイッチ～オプション4スイッチ
- 出荷時設定：移信停止スイッチ

【例】●オプション1スイッチに設定した場合

オプション1スイッチ	回線別移信(In-IC)
OFF	※1
ON	OFF

※1 回線別移信設定による。(23ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を回線別移信停止設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。	
回線別移信連動停止スイッチ選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、回線別移信の連動停止スイッチを選択し、「実行スイッチ」を押します。 (「実行スイッチ」を押すと、回線別移信停止設定を登録し、回線別移信停止設定画面に戻ります。)	<p>非常放送連動停止スイッチに設定する場合</p>

他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を回線別移信停止設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。	
設定内容確認	②現在の設定内容が液晶表示部に表示されます。 (設定を変更せずに画面に戻るときは、「戻るスイッチ」を押ししてください。)	

14. 警報音響設定

■警報回線の入力時の音響「鳴動する」／「鳴動しない」を回線ごとに設定します。



- 回線種別設定にて「警報（自己保持なし）」「警報（自己保持あり）」に設定した感知器回線、「警報」に設定した諸警報（小窓）回線にのみ設定できます。
- その他の回線種別に設定されている回線は回線選択時に表示されなくなります。

設定・変更方法

- 設定可能な内容：鳴動する（ON）・鳴動しない（OFF）
- 出荷時設定：鳴動する（ON）

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする（7ページ参照）



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ（▼▲）」を押し、液晶表示部を警報音響設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
回線選択 他の回線の音響鳴動を設定する場合	②「選択スイッチ（▼▲）」を押し、設定したい回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	N 1 を変更する場合
警報音響設定	③「選択スイッチ（▼▲）」を押し、「ON」／「OFF」を選択し「実行スイッチ」を押しします。	「鳴動しない」に設定する場合
設定完了	④「戻るスイッチ」を押しします。	



他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ（▼▲）」を押し、次に設定する設定項目を選択します。（各項目の設定方法を参照）



設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。（7ページ参照）

設定内容を確認する場合

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする（7ページ参照）



項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ（▼▲）」を押し、液晶表示部を警報音響設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
設定内容確認	②「選択スイッチ（▼▲）」を押し、各回線の警報音響設定の内容が液晶表示部に表示されます。	

15. 回線別蓄積設定

■ 感知器回線 (Ln-C) の「蓄積」／「非蓄積」を回線ごとに設定します。



- 回線種別設定にて「自火報感知器」に設定した回線のみ、回線別蓄積設定を行えます。
- その他の種別に設定されている回線は、回線選択時に表示されなくなります。

設定・変更方法

- 設定可能な内容：蓄積 (ON)・非蓄積 (OFF)
- 出荷時設定：蓄積 (ON)

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を回線別蓄積設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
回線選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定したい回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	L3を変更する場合
他の回線の回線別蓄積を設定する場合	③「選択スイッチ(▼▲)」を押し、「ON」／「OFF」を選択し「実行スイッチ」を押しします。	「非蓄積」に設定する場合
回線別蓄積設定		
設定完了	④「戻るスイッチ」を押しします。	



他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)



設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を回線別蓄積設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
設定内容確認	②「選択スイッチ(▼▲)」を押すごとに、各回線の回線別蓄積設定の内容が液晶表示部に表示されます。	

16. 蓄積開始音響設定

■蓄積開始の音響「鳴動する」／「鳴動しない」を設定します。

設定・変更方法

■設定可能な内容：鳴動する(ON)・鳴動しない(OFF)
■出荷時設定：鳴動しない(OFF)

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を蓄積開始音響設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	チクセキ カイシ オンキョウ ▲ ▼ → チクセキ カイシ オンキョウ [OFF]
蓄積開始音響 鳴動する／ 鳴動しない 選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、「ON」／「OFF」を選択し、「実行スイッチ」を押します。 (「実行スイッチ」を押すと、蓄積開始音響設定を登録し、蓄積開始音響設定画面に戻ります。)	蓄積開始音響を「鳴動する」に設定する場合 チクセキ カイシ オンキョウ [ON] → チクセキ カイシ オンキョウ ▲ ▼

他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ(▼▲)」を押して次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を蓄積開始音響設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	チクセキ カイシ オンキョウ ▲ ▼ → チクセキ カイシ オンキョウ [OFF]
設定内容確認	②現在の設定内容が液晶表示部に表示されます。 (設定を変更せずに画面に戻すときは、「戻るスイッチ」を押してください。)	チクセキ カイシ オンキョウ [OFF]

17. 終端抵抗器設定

■ 感知器回線 (Ln-C) に接続する終端抵抗器を設定します。



- この設定はシステム一括での設定です。回線ごとに終端抵抗器を変更することはできません。
- 必ず、実際に接続した終端抵抗器と同じになるように設定してください。
- 実際に接続した終端抵抗器と異なる値を設定すると、断線検出機能が正常に動作しない場合があります。
- 終端抵抗器が4.3kΩの場合は、5.1K/10Kに設定してください。

設定・変更方法

- 設定可能な内容 : 5.1K / 10K / 20K
- 出荷時設定 : 5.1K / 10K

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を終端抵抗器設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
終端抵抗器選択	②「選択スイッチ(▼▲)」にて、終端抵抗器を選択し、「実行スイッチ」を押しします。 (「実行スイッチ」を押すと、終端抵抗器設定を登録し、終端抵抗器設定画面に戻ります。)	終端抵抗器を20kに設定する場合

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

設定内容を確認する場合

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を終端抵抗器設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
設定内容確認	②現在の設定内容が液晶表示部に表示されます。 (設定を変更せずに画面に戻るときは、「戻るスイッチ」を押ししてください。)	

18. 設定内容の初期化

■ソフト設定の内容を出荷時の状態に戻します。



- 設定後の手順(7ページ参照)を行わないと、初期化されたデータの保存はされません。
- 出荷時の設定については「設定項目一覧表(1~6ページ)を参照してください。

設定・変更方法

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(7ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部をリセットに合わせて「実行スイッチ」を押します。	リセット → リセット OK? [イエ]
登録内容の初期化	②「選択スイッチ(▼▲)」にて、「HI」を選択し、「実行スイッチ」を押します。	リセット OK? [ハイ] → リセット

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押して次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(7ページ参照)

19. 設定表

件名

No.

年 月 日 設定

記入者

回線種別設定
感知器回線の取付階設定(地区音響鳴動設定)
警報音響設定
回線別蓄積設定

回線 番号	回線種別					取付階 ※1	作動音響 ※2		蓄積 ※3	
	自火報 感知器	警報 (保持なし)	警報 (保持あり)	SP (警報)	SP (火災)		鳴動あり	鳴動なし	蓄積	非蓄積
L 1										
L 2										
L 3										
L 4										
L 5										
L 6										
L 7										
L 8										
L 9										
L 10										
L 11										
L 12										
L 13										
L 14										
L 15										
L 16										
L 17										
L 18										
L 19										
L 20										

- ※1 回線種別が「警報(自己保持なし)」「警報(自己保持あり)」のときは、設定できません。
- ※2 回線種別が「警報(自己保持なし)」「警報(自己保持あり)」のときのみ、設定できます。
- ※3 回線種別が「自火報感知器」のときのみ、設定できます。

施工店様へ…設定される前に登録内容を上記設定表に必ず記入してください。
 上記設定表はコピーしてご使用ください。

19. 設定表

件名

No.

年 月 日 設定

記入者

回線別移信設定

回線 番号	回線別移信連動 ※1																			
	I1	I2	I3	I4	I5	I6	I7	I8	I9	I10	I11	I12	I13	I14	I15	I16	I17	I18	I19	I20
L1																				
L2																				
L3																				
L4																				
L5																				
L6																				
L7																				
L8																				
L9																				
L10																				
L11																				
L12																				
L13																				
L14																				
L15																				
L16																				
L17																				
L18																				
L19																				
L20																				
N1																				
N2																				
N3																				
N4																				

※1 回線種別が「トラブル」のときは、設定できません。

施工店様へ…設定される前に登録内容を上記設定表に必ず記入してください。
上記設定表はコピーしてご使用ください。

件名

No.

年 月 日 設定

記入者

オプションスイッチ設定

OP1	<input type="checkbox"/> 連動停止 <input type="checkbox"/> ON制御 <input type="checkbox"/> 未使用
OP2	<input type="checkbox"/> 連動停止 <input type="checkbox"/> ON制御 <input type="checkbox"/> 未使用
OP3	<input type="checkbox"/> 連動停止 <input type="checkbox"/> ON制御 <input type="checkbox"/> 未使用
OP4	<input type="checkbox"/> 連動停止 <input type="checkbox"/> ON制御 <input type="checkbox"/> 未使用

代表移信設定

Fa1	<input type="checkbox"/> 火災 <input type="checkbox"/> EF <input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> SP <input type="checkbox"/> 副受信機
Fa2	<input type="checkbox"/> 火災 <input type="checkbox"/> EF <input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> SP <input type="checkbox"/> 副受信機
Fa3	<input type="checkbox"/> 火災 <input type="checkbox"/> EF <input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> SP <input type="checkbox"/> 副受信機
Fa4	<input type="checkbox"/> 火災 <input type="checkbox"/> EF <input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> SP <input type="checkbox"/> 副受信機

回線種別設定

諸警報

警報音響設定

(小窓)回線

回線番号	回線種別	作動音響 ※1
N1	<input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> 外部トラブル	<input type="checkbox"/> 鳴動する <input type="checkbox"/> 鳴動しない
N2	<input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> 外部トラブル	<input type="checkbox"/> 鳴動する <input type="checkbox"/> 鳴動しない
N3	<input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> 外部トラブル	<input type="checkbox"/> 鳴動する <input type="checkbox"/> 鳴動しない
N4	<input type="checkbox"/> 警報 <input type="checkbox"/> 外部トラブル	<input type="checkbox"/> 鳴動する <input type="checkbox"/> 鳴動しない

※1 回線種別が「警報」のときのみ、設定できます。

その他の設定

地区音響一時停止の自動解除時間(TA)	<input type="checkbox"/> 2分 <input type="checkbox"/> 4分 <input type="checkbox"/> 6分 <input type="checkbox"/> 8分
地区音響一斉鳴動移行時間(TC)	<input type="checkbox"/> 4分 <input type="checkbox"/> 6分 <input type="checkbox"/> 8分 <input type="checkbox"/> 10分 <input type="checkbox"/> OFF(移行しない)
発報場所音声設定	<input type="checkbox"/> 警報音+フロア音声+ガイダンス音声 <input type="checkbox"/> 警報音+回線音声+ガイダンス音声 <input type="checkbox"/> 警報音+ガイダンス音声 <input type="checkbox"/> 警報音のみ
非常放送/地区音響切替設定	<input type="checkbox"/> 非常放送 <input type="checkbox"/> 地区音響
回線別移信停止設定	<input type="checkbox"/> 移信停止スイッチ <input type="checkbox"/> 非常放送連動停止スイッチ <input type="checkbox"/> オプション1スイッチ <input type="checkbox"/> オプション2スイッチ <input type="checkbox"/> オプション3スイッチ <input type="checkbox"/> オプション4スイッチ
蓄積開始音響設定	<input type="checkbox"/> 鳴動する <input type="checkbox"/> 鳴動しない
終端抵抗器設定	<input type="checkbox"/> 5.1k/10k <input type="checkbox"/> 20k

施工店様へ…設定される前に登録内容を上記設定表に必ず記入してください。
上記設定表はコピーしてご使用ください。



NDC 日本ドライケミカル株式会社